

【山崎主宰の俳句】

たまご

山崎 聰

八十八夜はるかなる母らのこえ  
ひきがえるうしがえるこの世は楽し  
赤いものだけを見ており麦畑  
いつときの狂気とも夜のアマリリス  
つと逝きぬ夏の明るい日曜日  
ライラック八十歳のむこう岸  
還るべき空なく冷蔵庫のたまご  
おやあいつ滝のむこうの蒼い顔  
夏木立人形劇を素通りして  
父の日のわれらもとより少数派